

## 第 293 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 26 年 8 月 8 日（金） 13 時 30 分～15 時 30 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- (1) 税効果会計専門委員会における検討状況（参考人招致）
- (2) FASB 公開草案「財務報告のための概念フレームワーク - 第 8 章：財務諸表注記」へのコメント対応
- (3) 新規テーマについて
- (4) 専門委員等の選退任

IV. 議事概要

（審議事項）

- (1) 税効果会計専門委員会における検討状況（参考人招致）

冒頭、小賀坂副委員長より税効果会計専門委員会における検討状況について説明がなされたのち、参考人からの意見聴取を行った。

日本経済団体連合会では、連結財務諸表に IFRS 又は米国会計基準を適用している企業等を対象にしたアンケート調査を行っており、第 7 回税効果会計専門委員会（7 月 25 日開催）では、このアンケート調査の報告を受けて議論された。本委員会では、税効果会計専門委員会の専門委員の三井物産株式会社 経理部会計基準室 室長補佐の新川晋也氏を参考人として招致し、「税効果会計（繰延税金資産の回収可能性）に関するアンケートの概要」について説明を受け、意見交換が行われた。

また、本委員会では、第 7 回税効果会計専門委員会において検討された「繰延税金資産の回収可能性－第 6 回税効果会計専門委員会で聞かれた意見の整理」について、審議が行われた。

- (2) FASB 公開草案「財務報告のための概念フレームワーク - 第 8 章：財務諸表注記」へのコメント対応

関口常勤委員より FASB 公開草案「財務報告のための概念フレームワーク - 第 8 章：財務諸表注記」（以下、「本公開草案」という。）へのコメント対応についての説明がなされ、審議が行われた。

2014 年 3 月に FASB より本公開草案が公表されており、当委員会ではこれまでに、第 15 回 ASAF 対応専門委員会（7 月 17 日開催）及び第 292 回企業会計基準委員会（7 月 24 日開催）において、本公開草案に対するコメントの方向性案及びコメントレター案について審議を行っている。今回の委員会では、コメントレター案（和文及び英文）の全般的なコメント内容及び個々の質問項目に対するコメント内容について、審議が行われた。本件については、今後、ASAF 対応専門委員会及び企業会計基準委員会において更なる審議を行っ

た上で、FASB にコメントレターを提出することが予定されている。

**(3) 新規テーマについて**

小賀坂副委員長及び前田ディレクターより新規テーマについて説明がなされ、審議が行われた。

平成 24 年 1 月に厚生労働省通知「厚生年金基金の財政運営について等の一部改正及び特例的扱いについて」が発出されたことにより、平成 24 年度財政決算から厚生年金基金制度の貸借対照表の勘定科目が変更されている。これを受けて、本委員会では、企業会計基準適用指針第 25 号「退職給付に関する会計基準の適用指針」における「複数事業主制度の注記の取扱い」の改正が必要であるため、当該取扱いを新規テーマとして取り上げることが提案され、承認された。

**(4) 専門委員等の選退任**

新井副委員長より専門委員等の選退任について説明がなされ、承認された。

以 上